

令和7年12月25日

報道機関 各位

青森県観光交流推進部誘客交流課長

本県外国人延べ宿泊者数について公表されました

観光庁による宿泊統計調査（令和7年10月分）の速報値が、令和7年12月25日に公表されたことから、令和7年1月から10月までの本県外国人延べ宿泊者数の実績等について、お知らせします。

報道機関用提供資料		
担当課	観光交流推進部 誘客交流課	
担当者	国際誘客グループ GM 清野浩輝	
電話番号	直通	017-734-9219
	内線	4914
報道監	観光交流推進部 理事 藤森 洋貴	（内線4701）

令和7年12月25日
誘客交流課

令和7年1月から10月までの本県外国人延べ宿泊者数について
(国の宿泊旅行統計調査・速報)

令和7年12月25日(木)に発表された国の宿泊旅行統計調査の速報によると、令和7年1月から10月までの本県外国人延べ宿泊者数は、調査開始以降最も多かった令和6年の年間合計を上回り、過去最多となりました。

なお、年間の延べ宿泊者数は令和8年2月に、確定値が6月に公表される予定です。

1 外国人延べ宿泊者数（全宿泊施設）

令和6年1月～12月	令和7年1月～ <u>10月</u>	増減
413,280人泊	424,710人泊	11,430人泊

2 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数（従業員10人以上の宿泊施設※）

国・地域	令和6年1月～12月	令和7年1月～ <u>10月</u>
台湾	130,500人泊	136,580人泊
中国	55,360人泊	72,540人泊
韓国	37,630人泊	34,410人泊
米国	28,040人泊	33,510人泊
香港	34,250人泊	27,480人泊
シンガポール	18,600人泊	16,850人泊
豪州	12,380人泊	12,130人泊
タイ	9,890人泊	7,660人泊
その他	62,390人泊	54,150人泊
計	389,040人泊	395,310人泊

※国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数の調査対象は、従業員10人以上の宿泊施設とされています。

3 ポイント

- ①1月から10月までの全ての月において、前年（令和6年）を上回った。
- ②冬季間（1月～3月）の伸びが顕著。
- ③令和6年10月29日に運航再開した青森・台湾線も寄与している。

青森県 外国人延べ宿泊者数の推移

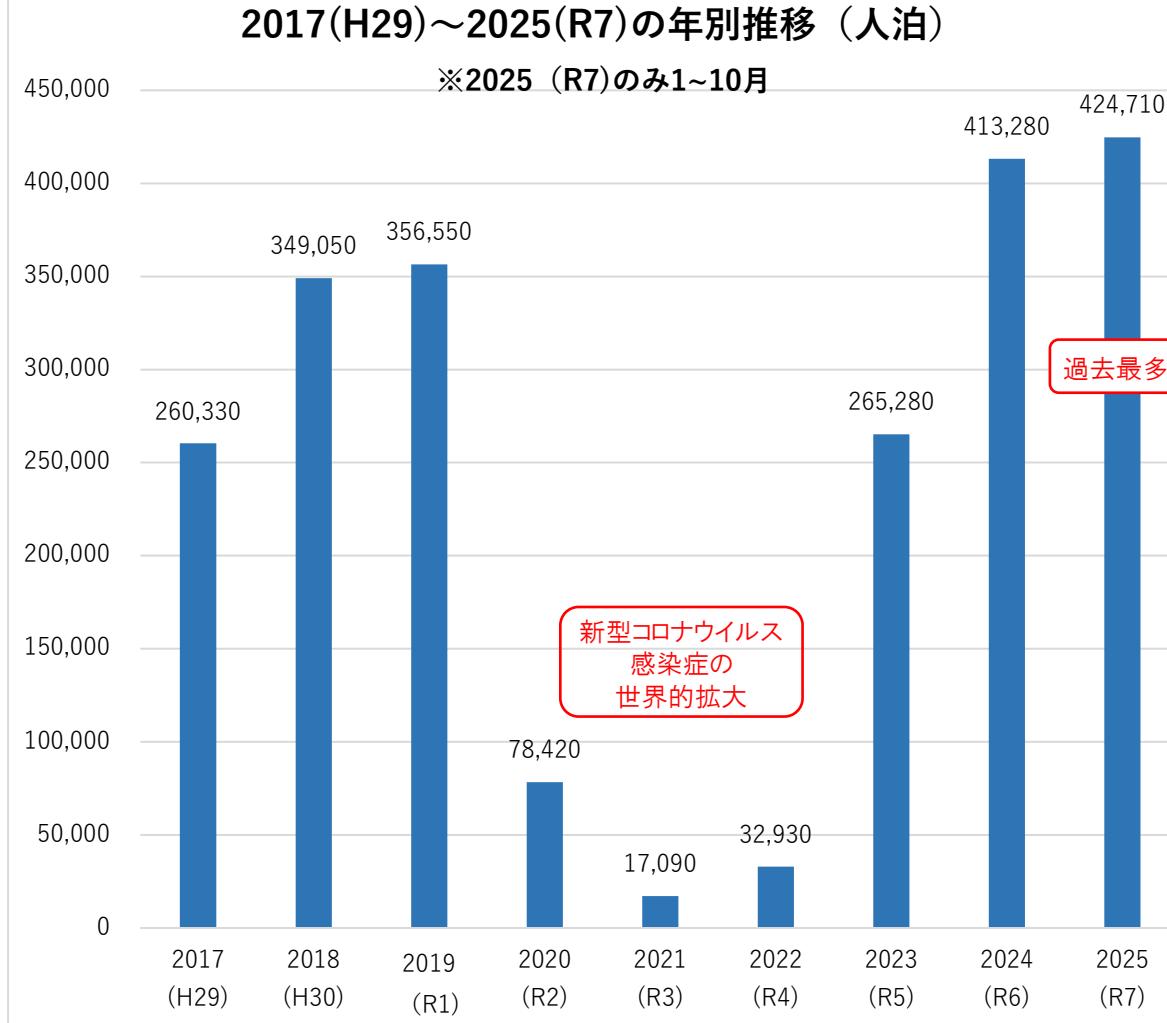
※全宿泊施設



【延べ宿泊者数】宿泊人数×宿泊日数（人泊）（例）旅行者1人が3泊した場合は 1人×3泊=3人泊、旅行者2人が3泊した場合は 2人×3泊=6人泊

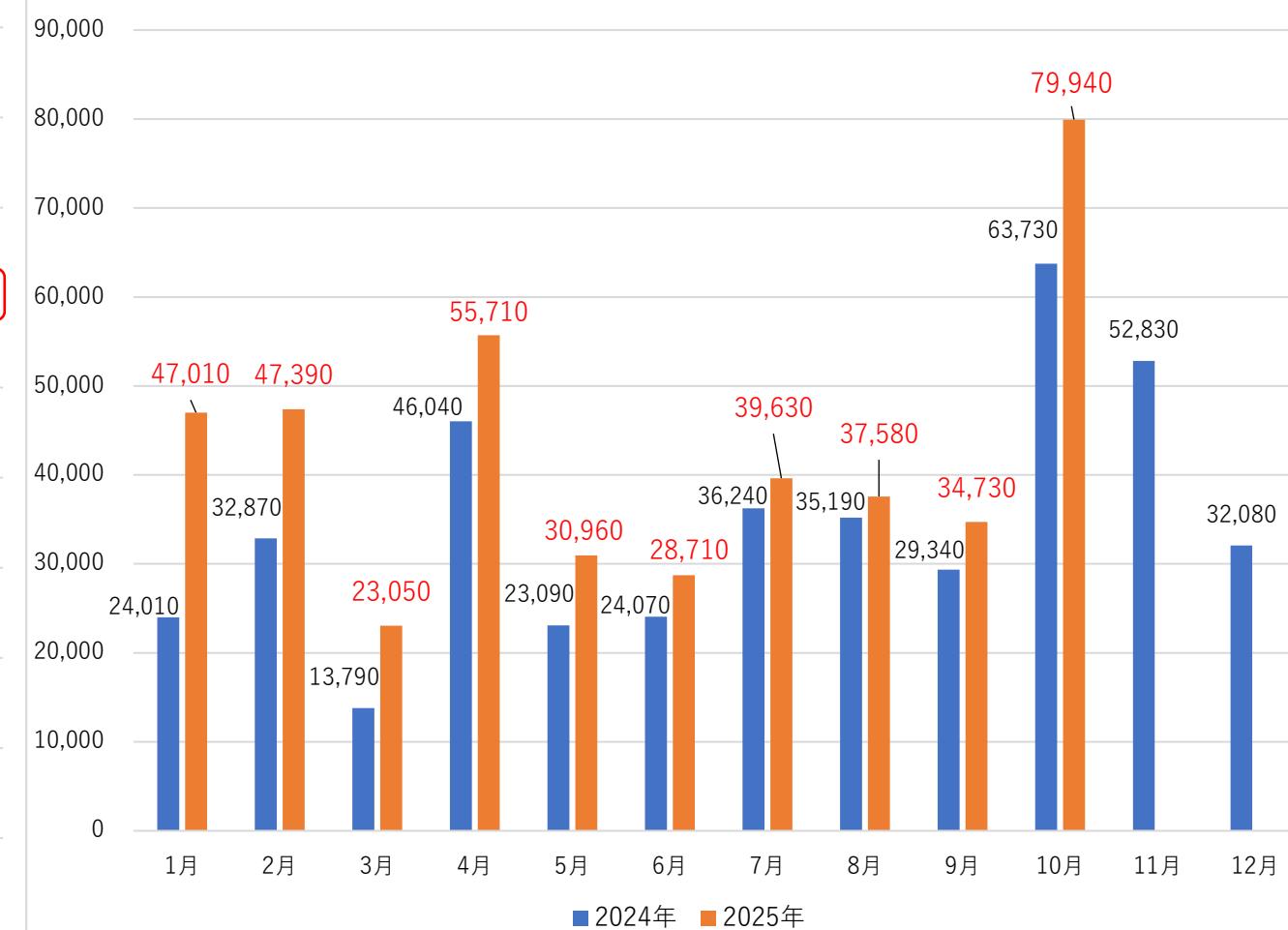
2017(H29)～2025(R7)の年別推移（人泊）

※2025 (R7)のみ1～10月



新型コロナウイルス
感染症の
世界的拡大

2024年(R6)と2025年(R7)の月別比較（人泊）



令和7年12月25日

知事コメント

(令和7年1月から10月までの本県外国人延べ宿泊者数関係)

- ・今年の外国人延べ宿泊者数が、これまで過去最多だった
昨年を2か月前倒しで上回ったことをうれしく思います。
- ・これは、昨年10月に青森・台北線が運航再開したこと
や冬季観光の高まりを背景に、本県の観光資源を活かし
ながら、海外からの誘客拡大に官民挙げて取り組んでき
たことが結実したものだと思います。
- ・インバウンドの増加は本県経済の活性化に大きく貢献す
ると期待しており、来年3月からの青森・台湾線の増便
を追い風としながら、地球的視野で青森觀光新時代を築
いていきます。